

J R東日本労働組合 秋田ジャーナル

J R東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ～ 佐藤 俊樹

編集者 ～ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060



組合提案前に一部の職場で提案概要を掲示

会社に抗議と見解求める！

今回の提案概要(大館駅業務委託)が会社掲示板に掲示されていた箇所があったことから交渉冒頭に、会社へ抗議と見解を求めました。

組合) 今回の業務委託提案前に、秋田車両センターや秋田信号通信技術センター等の箇所において、すでに提案内容が掲示されている。今までは組合へ提案後に周知していると考えているが、どうしてなのか?また、10月1日に締結した「労使間の取扱いに関する協約」には「信義誠実の原則に従って健全な労使関係を確立し～」とある。我々からすると提案前に職場で掲示されていることについては、はなはだ労働組合をないがしろにしていると、受け止めてしまう事象である。会社の考えを求めたい。

会社) 前広に知らせ、各現場の社員に周知させるためである。これから提案する中身については、しっかり議論することには変わりはない。今までのやり方からスタイルは変わる。

地方本部は10月9日、支社から大館駅業務委託の提案を受ける前に、提案概要が会社掲示板に掲示されたことに関し交渉冒頭に会社へ抗議と見解を求めました。上記は秋田地方本部と支社とのやり取りの抜粋ですが、会社は今までのような労働組合に対して配慮する姿勢から「社員へ」と変化しており、あくまでも社員「社友会」を意識している姿勢に転じている印象です。いずれ、このような労働組合不要論につながる事象は今後事ある毎に出てくると思われます。しっかり議論はすると言うが、その議論での確認事項が関係する箇所に伝わらなければ、職場で説明がされていなければ、もしかすると、重大な事故にも繋がりがかねない。前広に知らせると言うのであれば団交での議論を経て「こうなりました。」との掲示も必要ではないか。



職場での事象や問題を意識して、地方本部に報告してください!!